

PAT-NO: JP411010556A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11010556 A
TITLE: HAMMER FOR ESCAPE WITH FLASHLAMP
PUBN-DATE: January 19, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MURAKAMI, KAZUYA	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MURAKAMI KAZUYA	N/A

APPL-NO: JP09199093
APPL-DATE: June 18, 1997

INT-CL (IPC): B25D001/00 , A62B037/00 , B60R021/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make it possible to safely escape from the inside of an automobile even when a battery shortcircuits and lamps of the automobile go out in the case when a submerging and overturning accident happens while driving.

SOLUTION: It is devised to light by installing a flashlamp 1 on a hammer 5 for escape.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-10556

(43) 公開日 平成11年(1999) 1月19日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

B 2 5 D 1/00

B 2 5 D 1/00

A 6 2 B 37/00

A 6 2 B 37/00

C

B 6 0 R 21/00

6 3 0

B 6 0 R 21/00

6 3 0

B 2 5 D 1/00

審査請求 有 請求項の数 1 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号 特願平9-199093

(22) 出願日 平成9年(1997) 6月18日

(71) 出願人 597105670

村上 和也

岡山県久米郡久米南町北庄2547-3

(72) 発明者 村上 和也

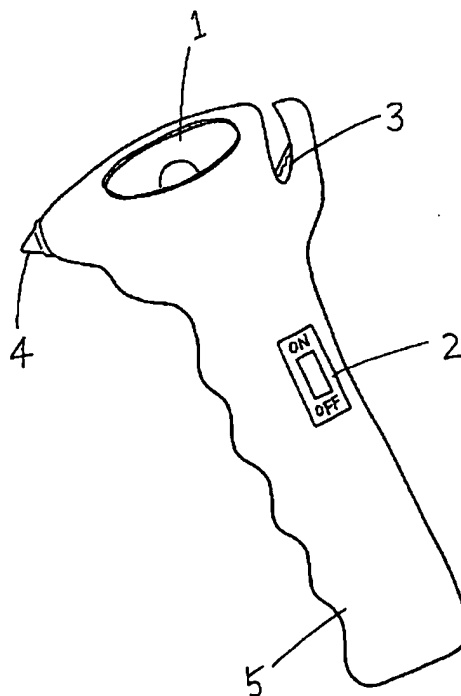
岡山県久米郡久米南町北庄2547-3

(54) 【発明の名称】 懐中電灯付き脱出用ハンマー

(57) 【要約】

【課題】 運転中の水没・転倒事故が夜間に起きた場合、バッテリーがショートし、自動車のライト類が消えると安全に車内から脱出する事が出来ません。

【解決手段】 脱出用ハンマーに 懐中電灯を付けライトが点くようにしました。



1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】懐中電灯の付いた、車の窓ガラスを割る脱出用ハンマー

【発明の詳細な説明】

この発明は、脱出用ハンマーに懐中電灯を付けたものである。従来の脱出用ハンマーは、車の窓ガラスを割る為のものだったが夜間の事故の場合 どのガラスを割れば良いか確認をとるのに時間がかかるという欠点があった。その欠点を除くためになされたもので、脱出用ハンマー（5）に、懐中電灯（1）をつけたものである。本

発明は、このような構造であるから、脱出用ハンマーを使用するのには、なんらさしつかえはない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の斜視図です。

【符号の説明】

- 1…懐中電灯
- 2…スイッチ
- 3…シートベルトを切断する為のカッター
- 4…車のガラスを割る為の突起ハンマー
- 5…脱出用ハンマー

【図1】

